

海のシリコンバレー「伊勢志摩海洋教育研究アライアンス」協定書

国立大学法人三重大学大学院生物資源学研究科(以下「甲」という。)、鳥羽市(以下「乙」という。)、独立行政法人国
立高等専門学校機構鳥羽商船高等専門学校(以下「丙」という。)、株式会社鳥羽水族館(以下「丁」という。)、三重県水
産研究所(以下「戊」という。)、国立研究開発法人水産研究・教育機構水産技術研究所(以下「己」という。)、国立大学法
人東海国立大学機構名古屋大学大学院理学研究科附属臨海実験所(以下「庚」という。)及びミキモトグループ(株式会
社ミキモト、株式会社御木本真珠島、御木本製薬株式会社の3者で構成、以下「辛」という。)は、三重県伊勢志摩地域
における海洋・水産に係わる連携のため、以下のとおり産学官協定を締結する。

(目的)

第1条 この協定は、甲及び乙が設立した「鳥羽海洋教育研究センター」が推進する「伊勢志摩海洋教育研究アライ
アンス」として、甲、乙、丙、丁、戊、己、庚及び辛(以下「八者」という。)が、各々の人的・知的資源を活用しながら、協働し
て三重県伊勢志摩地域における海洋・水産に係わる教育活動、研究活動及び地域連携活動を推進し、これらの活動を
通じて地域社会の発展に寄与することを目的とする。

(連携事項)

第2条 八者は、次に定める事項について互いに連携する。

- (1) 三重を特徴づける水産物、特に貝類・甲殻類・海藻類等の増養殖及び利活用に関する共同研究に関する事項
- (2) 高等教育機関の学生等を対象とした「現場力」を涵養する実習教育等の実施に関する事項
- (3) 初等・中等教育機関の児童・生徒及び一般を対象とした体験型・ニーズ対応型海洋学習プログラムの構築と提供に
関する事項
- (4) 地域の水産業従事者を対象としたリカレント教育機会の提供と実施に関する事項
- (5) その他八者の協議により取り組むべきと合意した事項

(個別の協議)

第3条 前条各号に掲げる事項に係わる事業を実施する場合は、八者又は八者のうち当該事業に参加する全ての機関
(以下「当該連携事業参加機関」という。)は、具体的な連携の内容及び実施方法(費用負担等を含む。)並びに連携の
成果に係わる知的財産権の取扱い及び利用に関して協議し、書面による合意のうえ、別途定めるものとする。

(協定期間)

第4条 この協定書に基づく連携期間は、協定の締結日から令和6年3月末日までとする。ただし、八者のいずれかから
異議の申出がない限り、以後年度毎に自動更新するものとする。

(守秘義務)

第5条 八者は、この協定書に基づく連携活動によって知り得た相手方の秘密に属する事項(開示する当事者が開示に
あたり秘密である旨指定した事項及びその内容から開示する当事者の秘密であると合理的に判断される事項をいう。)
について、第三者に漏らしてはならないものとする。

(研究等の成果の発表)

第6条 この協定書に基づく連携活動の成果は、八者又は当該連携事業参加機関の共同の所有とし、その成果の発表
を行う場合は、八者又は当該連携事業参加機関の間で事前に協議するものとする。

(事故等の処理)

第7条 この協定書に基づく連携事項の実施にあたり事故等が生じた場合は、八者又は当該連携事業参加機関が事故
等の発生の状況等について調査した上、協議して処理するものとする。

(疑義等の処理)

第8条 この協定書に定める事項に疑義が生じた場合又はこの協定に定めのない事項について新たに事項を定める必
要が生じた場合は、八者が協議して処理するものとする。

以上、この協定の締結を証するため、この協定書は10通作成し、八者署名の上、各自1通を保有するものとする。

令和4年10月1日

甲 三重県津市栗真町屋町1577
国立大学法人
三重大学大学院生物資源学研究科
研究科長 松村 直人

署名 松村直人

乙 三重県鳥羽市鳥羽3丁目1-1
鳥羽市
市長 中村 欣一郎

署名 中村欣一郎

丙 三重県鳥羽市池上町1-1
独立行政法人国立高等専門学校機構
鳥羽商船高等専門学校
校長 和泉 充

署名 和泉充

丁 三重県鳥羽市鳥羽3丁目3-6
株式会社鳥羽水族館
代表取締役社長兼館長 奥出 協

署名 奥出協

戊 三重県志摩市浜島町浜島3564-3
三重県水産研究所
所長 藤田 弘一

署名 藤田弘一

己 長崎県長崎市多以良町1551-8
国立研究開発法人水産研究・教育機構
水産技術研究所
所長 青野 英明

署名 青野英明

庚 三重県鳥羽市菅島町429-63
国立大学法人東海国立大学機構
名古屋大学大学院理学研究科
附属臨海実験所
所長 五島 剛太

署名 五島剛太

辛 ミキモトグループ
東京都中央区銀座4-5-5
株式会社ミキモト
代表取締役社長 中西 伸一

三重県鳥羽市鳥羽1丁目7-1
株式会社御木本真珠島
代表取締役社長 松田 音壽

三重県伊勢市黒瀬町1425
御木本製薬株式会社
代表取締役社長 田中 利尚

署名(代表) 中西伸一